

ユニバーサルな社会を 創るプロジェクト

板谷英美 大熊杏海 川手怜奈 西野佳那
足立旭 土井くるみ 小野吏駒 奥村浩暉 久保勇統

活動の動機

- 岡山市には障害者が気軽に利用できる施設がない。
- 気軽に利用しやすい飲食店のマップを作りたい。

活動の内容

- 障害者、子連れの方のためのマップを作る
- 店に入れることが分かるシールを作る。
- 施設に訪問して、実際に当事者の方から話を聞く。

活動の経過

- 障害者の方が利用する施設に訪問。
- インタビューをし、飲食店を利用するとき困っていることを聞いた。
- マップとシールを作る予定だったが両方を並行して行うことは難しく今年度はシール作成のみとなった。

福祉体験・えんぎ食体験



- 学内で実施。
- 車椅子体験など
- 実際に障害者の気持ちを知る。

セミナー・ボランティア参加

- 認知症のサポーター講習やセミナーに参加した。
- 認知症について呼びかけるイベントなどにも参加した。

シール作り

- **岡山県立瀬戸南高校(選挙管理係参院選盛り上げ班8名の皆さん)**がシールのデザインを描いて下さった。
- マタニティのデザイン。
- シールは岡山駅や訪問した施設に配布予定。

マタニティマーク



岡山市学生イノベーションチャレンジ推進事業

学んだこと

- インタビューやアンケートを行い実際の障害者の気持ちを知ることができた。
- セミナーやイベントに参加し、病気についての知識を身に付けることができた。
- 福祉体験やえんぎ食体験で実際に困っている部分を体験できた。

今後の活動

- アポ取りを進める。
- 来年度からマップ作りを進める。
- マップの配り方について考える。
- 訪問した施設にシールの配布を行う。
- 今後は愛好会を設立し活動を継続する。

ご清聴ありがとうございました
